

< 予稿原稿形式 >

レーザーイオン化質量分析法を用いたエマルジョンのクリーミング挙動の定量評価

タイトル：明朝・Times系 12pt

横 30 mm × 縦 20 mm  
以上の空白

(福井大院工) ○福井太郎, 恐竜花子, 新幹 線

所属・氏名：明朝系 10.5pt

本文 フォントサイズは 10.5 ポイント が目安です。

本文：明朝・Times系 10.5pt

一般ポスター発表

用紙サイズ：A4 1枚

- ・タイトル等の英文が一番下に配置されるよう、適宜改行すること
- 余白：上下左右すべて 25 mm

若手ポスター発表

用紙サイズ：A4 1枚

- ・本文は用紙の半分程度
- ・タイトル等の英文が一番下に配置されるよう、適宜改行すること
- 余白：上下左右すべて 25 mm

図・表は適宜配置

(例) ××××。(本文がここで終了した場合、英文が一番下に配置されるよう以下を改行)

横線の下にタイトル、研究発表者氏名、所属、住所、連絡先を  
英文で記入：Times系、10.5pt

---

Using Laser Ionization Mass Spectrometry to Quantitatively Analyze the Creaming of an Emulsion  
FUKUI Taro, KYORYU Hanako, SHINKAN Sen  
Graduate School of Engineering, University of Fukui, 3-9-1 Bunkyo, Fukui 910-8507, Japan  
Tel: 0776-27-xxxx, e-mail: yyyyyy@u-fukui.ac.jp